

早川平会計事務所通信

12月号 VOL. 109

税理士法人早川・平会計

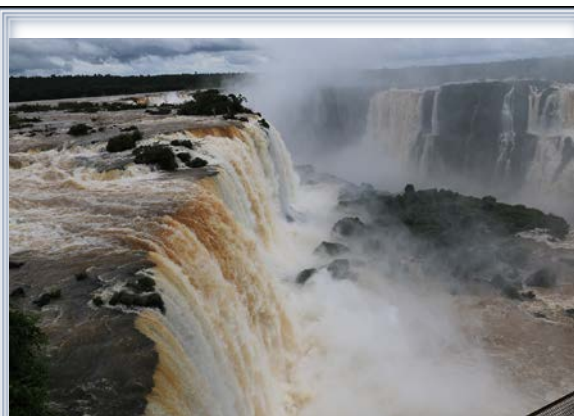
〒101-0048

東京都千代田区神田司町2-10安和司町ビル2階

電話：03-3254-2171 F A X：03-3254-2174

<http://www.ht-tax.com>

mail：y.taira@ht-tax.com



今年には60年に一度の丙申（ひのえさる）でした。前回の1956年はアメリカでエルビス・プレスリー旋風が巻き起こり、日本の経済白書は「もはや戦後ではない」と結び、流行語になった「一億総白痴化」の語源となる出来事がありました。丙申は革命の年だそうです。皆さまには今年どんな革命が起きたでしょうか。

【海外勤務が1年以上になる場合には】

近年は経済のグローバル化が進み、海外支店に転勤する人なども増えてきました。日本国内の会社に勤めている給与所得者が、1年以上の予定で海外の支店などに転勤する場合は、一般的には「日本国内に住所を有しない者」と判断されて所得税法上の「非居住者」となります。

この非居住者が日本国内において、不動産賃貸収入や資産の譲渡による所得など、一定の所得がある場合には日本で確定申告が必要となります。このような場合にはその非居住者に代わって、申告書や届出書の提出、税務署から届く書類や国税の納付・還付などの受領を行う人を「納税管理人」といいます。納税管理人になれるのは、国内に住所または居所を有する人で、個人でも法人でも構いませんし資格なども不要です。ですから一般的には家族や親族、または税理士や弁護士などの専門家に依頼することが多いようです。ただし、資格がない家族や親族が納税管理人になった場合には、税理士法に定められた税理士独占業務以外の代行業務しか行うことができないので注意が必要で、税理士独占業務には「税務申告書の作成」や「届出書の作成」などがあります。

最後に非居住者である本人が納税義務を履行しない場合についてですが、納税義務は本人にあるため納税管理人が財産を差し押さえられるなど、連帯納付義務を負うことはありません。



【政治に関心が薄い若者も注目！】

裸一貫で総理大臣にまで上りつめた政治家「田中角栄」が今、政治に関心が薄いといわれる若い世代にも注目されています。劇的な人生の記録や名言集など関連する書籍の出版が後を絶たず、テレビや雑誌でも特集が組まれています。金権政治家とやゆされながらもバイタリティに富み、人情味や圧倒的なリーダーシップで日本をけん引してきた田中角栄は、歴史上の人物となりつつあります。幅広い世代の人々が人生の指南を求め、生き方や考え方を参考にしています。



A型	B型	O型	AB型
好運期の今月は楽観的になりすぎないように気を付けて！また足元をしっかりと固めておくその後々発展しそうです。	友人など身近な人から幸運が舞い込む運勢です。この機会を逃さぬよう情報の収集に力を注ぐとよいでしょう。	目的を念頭において誠心誠意努力することで予想以上の結果が期待できます。感謝を忘れず日々努力すること！	運気が停滞ぎみのため甘くみていると選択を誤る暗示が！不慣れたことは控え、得意分野に力を入れましょう。

【待つ時間】

年末年始は「待つ」ことが多くなりますね。忘新年会では席に座るまでに待たされ、道路は渋滞し、有名な神社で初詣をすれば寒い中で待つのは覚悟の上です。ところで「待つ」感覚は不思議だと思いませんか。

電車が遅れると5分でも愚痴が出るのに、おいしいと評判のお店では喜んで行列に並びます。人間関係や個人的な感情も「待つ」時間を左右します。Aさんに待たされると腹が立つのにBさんなら気にならない。気分が良い日は長く待てるのに気分が乗らない日は1分の待ち時間さえ我慢できない。人それぞれ「待てる時間」と「待てない時間」があり、その境界線は本人にしか分かりません。しかし誰にでも共通しているのは「待たされている」と思えばイライラし、「進んで待っている」ときはウキウキと心が弾んで待ち時間も気にならないということです。

鹿児島県の屋久島では樹齢がおよそ1000年を超える杉を屋久杉と呼ぶそうです。屋久杉は成長が遅いことで知られています。屋久島は花こう岩の島なので岩が邪魔をして地下に根を張れず、十分な養分を取れないので成長速度が遅いそうです。しかし成長が遅いため年輪が詰まっており、独特の木目や模様を生み出します。材質が緻密で長命なのも成長が遅いことの恩恵です。

過酷な環境下でゆっくりと成長するからこそ個性が際立ち、丈夫で長く生き残れる。屋久島の杉が待つことをせずに成長を急いだら屋久杉は存在していないかもしれません。商売でも売り上げが伸びない、顧客が増えない、反応が悪いといった「待たされている感じ」はどうも居心地が良くありません。



たとえ同じ状況でも、力の限りやったからあとは自分を信じて良い結果を思い描いて過ごす。ワクワクしながらベストを尽くして天命を待つことができれば何よりだと思いませんか。私たちはこれからいろいろな局面で「待つ」ことに遭遇します。同じ「待つ」なら自分が磨かれるような待ち時間にしたいものですね。今年もお世話になりました。良いお年をお迎えください。

痛快！えだまめ君

画：ほりひろみ



【戦場のコックたち】

舞台は第二次世界大戦下のヨーロッパ。銃とナイフとフライパンを武器に戦う合衆国陸軍の新兵で、コック担当のチームが主人公です。戦場で起こる奇妙な事件の謎を解きながら成長していくチーム。静かで深い余韻を残してくれる一冊です。

